

International Symposium on Porous Materials 2019

ゼオライトを含むナノ空間材料は、石油精製・石油化学分野における効率的な資源・エネルギー循環プロセスの創出から、自動車排気ガス浄化を含む、大気、土壌、水質などの環境汚染や福島原子力発電所の事故に関する放射性物質の除去、低比重や吸着特性を生かした建材への利用など、多様な産業分野へ貢献可能な重要な材料です。日本を含め、アジア、欧米と世界的に精力的に研究がなされています。このようなナノ空間材料分野を日本が牽引し、社会の期待に応えていかなければなりません。世界トップクラスの研究者と日本の研究者が交流し、ネットワークを構築していくことは重要です。

そこで、近年このナノ空間材料分野において多くの成果をあげている中国、韓国など東アジア地域に焦点をあて、この分野で活躍している世界トップクラスの研究者を集め、自身の研究内容や将来構想について講演して頂くシンポジウム **International Symposium on Porous Materials 2019** を下記の要領で開催します。

本シンポジウムは招待講演に加え、若手研究者・学生による口頭、ポスター発表セッションを設けます。奮って申し込みください。

詳細は web サイト (URL: <http://www.nc.iir.titech.ac.jp/2019/index.html>) をご参照ください。

【主催】 **International Symposium on Porous Materials 2019 実行委員会**

東京工業大学ナノ空間触媒研究ユニット

【共催】 触媒学会規則性多孔体研究会

【協賛】 (予定) 日本ゼオライト学会、触媒学会、石油学会

【会期】 2019年11月17日(日)~11月19日(火)

【会場】 東工大蔵前会館くらまえホール (〒152-0033 目黒区大岡山 2丁目12-1)

【URL】 <http://www.nc.iir.titech.ac.jp/2019/index.html>

【プログラム】

11/17(日) 招待講演、ウエルカムレセプション

11/18(月) 招待講演、口頭、ポスター発表、懇親会

11/19(火) 招待講演

【現時点 (5/13) での招待講演者】

Prof. Shunai Che, Shanghai Jiao Tong University

Prof. Peng Wu, East China Normal University

Prof. Weibin Fan, Institute of Coal Chemistry

Prof. Xiangju Meng, Zhejiang University

Prof. Suk Bong Hong, Pohang University of Science and Technology (POSTECH)

Prof. Kyung Byung Yoon, Sogang University

Prof. Minkee Choi, Korea Advanced Institute of Science and Technology (KAIST)

Prof. Kevin C.-W. Wu, National Taiwan University

【発表・参加申込方法】

口頭ならびにポスター発表希望者は下記の情報を明記の上、アブストラクト (本シンポジウム web サイトよりのテンプレートを入手) とあわせて e-mail にてお申し込みをお願いいたします。

氏名、所属 (学生は研究室名)、参加区分 (一般/学生)、希望発表区分 (口頭/ポスター)、懇親会参加の有無
E-mail (東工大 横井) : yokoi@cat.res.titech.ac.jp

発表申込締切 : 2019年9月30日 (金)

【参加費】

当日現金にてお支払いください。

参加登録費 (ウエルカムレセプション、要旨集含む) : 一般 10,000 円, 学生 5,000 円

懇親会費 : 一般 5,000 円, 学生 ¥3,000 円

【実行委員会】 Organizing committee of International Symposium on Porous Materials 2019

横井 俊之 (東京工業大学), 脇原 徹 (東京大学), 村松 淳司 (東北大学)

伊與木 健太 (東京大学), 茂木 堯彦 (東京大学), 劉 振東 (東京大学), 朴 成植 (東京工業大学)

【問合せ先】

横井 俊之 (東京工業大学) E-mail: yokoi@cat.res.titech.ac.jp

脇原 徹 (東京大学) E-mail: wakihara@chemsys.t.u-tokyo.ac.jp